

10月例会報告

日立支部

10月5日(水)
報告者:宇野 祐市さん saku-hana代表
「チーム・サクハナを目指して」 金から人へ



日立支部10月例会は、今回が2度目の例会報告となるsaku-hanaの宇野祐市さんの報告でした。起業した際は常に、お金お金と利益のことばかりだったという宇野さん。お店が繁盛すると反比例してスタッフが定着しない。そんな中で、お金から人への方向転換。社員を大切に、人を生かす経営をまさに今、実践しています。失敗から学んだことを生かし、経営指針セミナーを受講する中で見えてきたことを即実践する行動力など、たくさんの学びと気づきをいただきました。経営者としての悩みを包み隠さず、今のありのままを語ってくれた姿には共感しました。10年後のある一日のため、そしてチームハナサクを目指して、これからも前進して欲しいと思っています。

(レポート:永岡 誠司)

水戸支部

10月27日(木)
報告者:松本 幸雄さん (株)マネジメントセンター 代表取締役
～業態転換～目の前のチャンスを生かす為には



水戸支部10月例会は、今期の経営指針成文化セミナーの講師でもある、(株)マネジメントセンターの松本幸雄さんに、業態転換をテーマにご報告をいただきました。
ISO・中小企業専門の経営コンサルタントとして活動しながら、介護業界に出会い参入、自らの経営コンサルタント業のノウハウを生かしながら、新事業を軌道に乗せて来られました。
自らの経験談に基づいた業態転換のお話はもちろんのこと、会社のオープン化、人が集まる仕組み作り、経営理念・社員教育の重要性など、プロの経営コンサルタントである松本さんから、経営の基本、成功の哲学を学ぶ例会ともなりました。

(レポート:事務局)

県西支部

10月21日(金)
企業発展の活力は、会員増強にもあり！
～量は質を保証し、質は量を保証する～



10月例会では、県南地区仲間づくり委員長の飯島功光さんと県西支部仲間づくり委員長の中山正己さんをパネラーに迎え、野口支部長コーディネートのもと、経営と会員増強をテーマにパネルディスカッションを行いました。
入会のきっかけやそれぞれにどのように同友会を生かしてきたか、経営指針の重要性など、実際に同友会での活動を自社で生かし、実践している方からの話を聞くことが出来、またグループ討論を通して、改めて同友会の本質を学ぶ場となりました。
量は質を保証し、質は量を保証する、というタイトル通り、会員増強の意義や意味合い、仲間を増やすことが同友会の辞書の1ページを増やすことになり、そして自分がより「学べる」仲間を増やすことが大切なのだということを考える機会ともなりました。

(レポート:齊藤 哲生)

オブザーバー参加大歓迎!!

◇同友会3つの目的◇

- ・よい会社をつくろう
- ・よい経営者になろう
- ・よい経営環境をつくろう

県央海浜支部

10月19日(水)
報告者:山野 和哉さん (有)やまの湯 代表取締役
「中小企業だからできる付加価値の高め方」



10月の例会は(有)やまの湯の山野社長に、付加価値を高めるをテーマでご報告いただきました。
地域に愛されるお風呂屋さんとして、しっかりとした経営指針に基づいて経営を続けることで、地域社会と共に歩み、地域に必要とされる企業となることを学ぶことができました。
そして「付加価値を高める」こと。
地域社会からの信頼や期待に高い水準でこたえ続けることが重要だと学びました。

(レポート:鈴木 達也さん)

南西支部

10月20日(木)
報告者:宇田川 真由美さん (株)あおば 代表取締役
宇田川流 地域と共に成長し続ける経営術を一挙公開!



南西支部10月例会では、定例開催地である、つくば・常総地域を離れ、下妻にある株式会社あおばのセミナールームを会場に、支部会員である宇田川真由美さんにご報告をいただきました。
実際に宇田川さんの会社にお邪魔しての例会報告とうこともあり、いつもより更にパワフルな宇田川節とエネルギーな報告に参加者がやる気と元気を貰う例会となりました。やるかやらないか悩む前とにかく行動すること、仕事やお客様がいないければ自分で作るという発想の転換、自ら市場を創出し、社内環境を作っていくことが社長の仕事、という宇田川さんの経営者哲学に多くの学びと気づきをいただきました。

(レポート:事務局)

ドラゴン支部

10月13日(木)
報告者:矢内 久子さん (株)千成屋 代表取締役
社員を生かす経営が、企業成長の近道！
～経営指針成文化セミナーで得た、社員を生かす実践経営～



ドラゴン支部10月例会の報告者は、県央海浜支部会員である(株)千成屋の矢内久子さんでした。
茨城同友会をネットで検索し、入会された矢内さんは、3年間同友会でしっかりと勉強すると覚悟を決められました。
その成果を会社に持ち帰り実践された結果、同友会歴わずか2年で、組織や社員を活かす経営に反映され、家族経営からしっかりと会社組織へと脱皮されました。

(レポート:永峯 一慶)

オブザーバー参加大歓迎!!